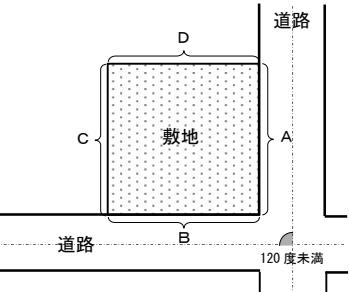
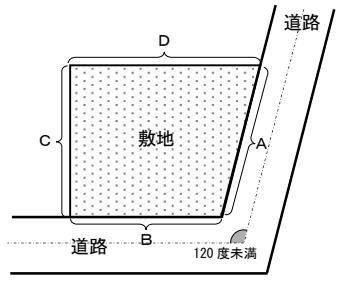
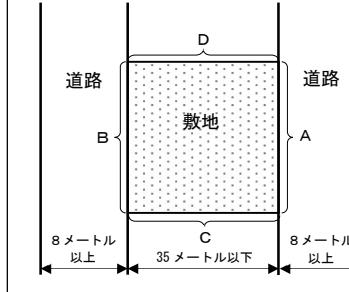
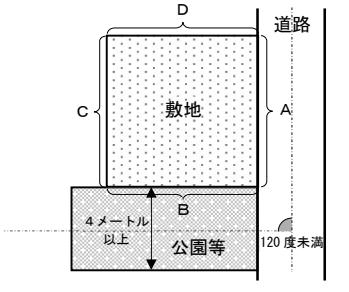
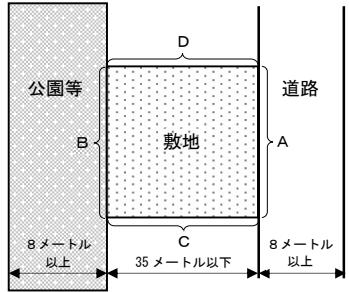
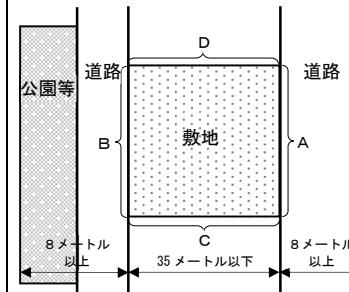


目黒区	関係法令
角地緩和の取扱い	目黒区建築基準法施行細則第45条

法第53条第3項第2号の規定により区長が指定する敷地は、その周辺の3分の1以上が道路又は公園、広場、川その他これらに類するもの以下この条において「公園等」という。に接し、かつ、次の各号のいずれかに該当するものとする。

1. 2つの道路(法第42条第2項の規定による道路で、同項の規定により道路の境界線とみなされる線と道との間の当該敷地の部分を道路として築造しないものを除く。)が隅角120度未満で交わる角敷地
2. 幅員がそれぞれ8メートル以上の道路の間にある敷地で、道路境界線相互の間隔が35メートルを超えないもの
3. 公園等に接する敷地又はその前面道路の反対側に公園等がある敷地で、前2号のいずれかに準ずるもの

【共通事項】		
(1) A及びBは、道路、公園等にそれぞれ2メートル以上接していること		
(2) $(A+B) / (A+B+C+D) \geq 1/3$		
1の例①	1の例②	2の例
		
3の例①	3の例②	3の例③
		

※公園等とは

公園又は緑道（どちらも都市公園法に基づき供用開始されているものに限る。）、河川、水路（払下げの予定がないもの）、都市計画広場（駅前広場）、線路敷（高架のものは除く。）をいう。